

WG	番号	検討項目
ライフィノベーション	1. 大胆なパラダイムシフトを促すべき	
	(1) 供給者目線から消費者目線へ ~ 患者・利用者の選択確保 ~	
		保険外併用療養(いわゆる「混合診療」)の原則解禁
		一般用医薬品のインターネット等販売規制の緩和
	-a	医行為の範囲の明確化(診療看護師資格の新設)
	-b	医行為の範囲の明確化(介護職による痰の吸引、胃ろう処置の解禁等)
		ICTの活用促進(遠隔医療、特定健診保健指導)
	追加 j 黒岩委員	救急救命士の職域拡大
	追加 k 黒岩委員	医療関連資格(歯科医師を含む)から医師への教育課程を創設
	追加 n 真野委員	民間医療保険の役割
	(2) 中央集権から地方分権へ ~ 地域医療の推進 ~	
		介護施設等の総量規制を後押ししている参酌標準の撤廃
	追加 g 阿曾沼委員	地域医療計画
	追加 h 真野委員	病床規制
	(3) 裁量行政の事前規制から事後チェックへ	
		保険外併用療養(いわゆる「混合診療」)の原則解禁【再掲】
	2. 開かれた医療を実現すべき	
	(1) 透明性の高い医療・介護へ	
		レセプト等医療データの利活用促進(傷病名統一、診療年月日記載など様式改善等)
	追加 c 大橋委員	未承認の医療技術、医薬品、医療機器等に関する情報提供の解禁
	追加 d 川淵委員	ワクチン対策基本法の制定
	追加 e 川淵委員	救急患者の搬送・受入れ実態の見える化
	追加 i 真野委員	医薬品広告規制の緩和
(2) グローバリゼーションの促進		
	医療ツーリズムに係る査証発給要件等の緩和(医療ビザ、外国人医師の国内診療)	
	EPAに基づく看護師、介護士候補者への配慮(受験回数、試験問題の英語表記 or 漢字へのルビ等)	
追加 f 黒岩委員	開かれた医療を実現するために (1) 医療滞在ビザの創設 (2) 医療機関の広告規制の緩和 (3) 外国人医師・看護師の受け入れ (4) 地域医療計画の撤廃(病床規制の撤廃) (5) 未承認薬の使用規制緩和	

WG	番号	検討項目
ライフイノベーション	3. 産業としての競争力を強化すべき	
	(1) イノベーションによる国際競争力の強化	
		再生医療の推進(適用法令、臨床研究の在り方、PMDA審査体制)
	追加 a 阿曾沼委員	薬事行政、PMDAのあり方
	追加 b 三谷委員	PMDA審査体制、臨床研究のあり方
	追加 l 大橋委員	企業主導による臨床試験の解禁
	追加 m 川淵委員	核医学検査分野に関するDPC分類の精緻化
	追加 o 真野委員	科学研究費の使用目的に関して
	(2) 事業者の創意工夫によるサービス提供	
		特別養護老人ホームへの民間参入拡大(運営主体規制の見直し)
		訪問看護ステーションの開業要件の緩和(一人開業の解禁)
		各種介護サービス類型における人員・設備に関する基準の緩和 (サービス提供責任者の配置基準、ユニット型施設の入所定員比率目標等)
		高齢者用パーソナルモビリティの公道での使用
	追加 p 楢委員	事業報告の基準の統一化、簡素化